

未来づくりへの挑戦！

～みんなの未来のために、「何ができるのか」を考える～



皆さんは、「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか。
SDGsは、持続可能な社会をつくりだすための、世界共通の目標です。
SDGsには、2030年までに達成しようとする17の目標があって、世界中の誰一人取り残さないことがキーワードとなっています。すなわち、中学生の皆さんも、その一人です。
今日も、世界各地で、皆さんと同じ年齢の子どもたちが、この目標達成のために取り組みをしていることでしょう。



皆さんが大人の仲間入りをする2030年、目標を達成できるようにするためには、それぞれの立場から目標達成のための行動をしていくことが求められています。

未来へバトンをつなごう！

17の目標の一つには、「**気候変動に具体的な対策を**」という目標があります。
皆さんも、気候関連の自然災害が世界各地で発生していることを、ニュースなどで見たことがあると思います。



日本も例外ではなく、これからのシーズンになると、毎年のように「何十年に一度の大雨」、「過去最大級の台風が発生」などという言葉が天気予報で並び、実際に豪雨による洪水などが全国各地で相次いでいます。



この異常気象の原因の一つが「**地球温暖化**」と言われています。

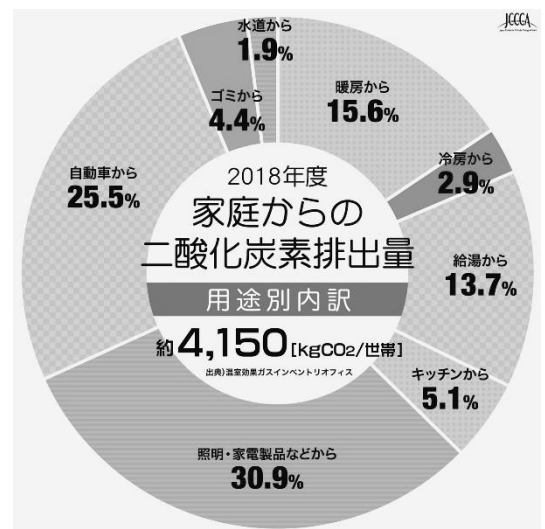
～できるだけ「地球温暖化」を進行させないために～

地球温暖化という問題は、異常気象だけでなく、さまざまな問題を引き起こしてしまうと予想されています。そのため、私たちは地球温暖化を防止するために「**具体的な対策**」をしていかなければなりません。私たちには、どんな対策ができるでしょうか。

それは、原因となっている**温室効果ガス**(二酸化炭素など)の**排出量を削減**していくことです。

右のグラフのとおり、私たちは、生活する中で電気やガス、ガソリンなどを使用する時に、二酸化炭素を排出しています。

二酸化炭素の排出をゼロにすることはできなくても、一人ひとりがエネルギーの無駄づかいを少しずつ減らしていくこと(つかう責



任)、そして、みんなで協力していくこと(パートナーシップ)は、SDGsの他の目標でも設定された世界共通の行動です。

さあ、未来にバトンをつなぐのは私たち一人ひとり。

二酸化炭素の排出削減に取り組んでみましょう！





二宮の中学生が挑戦

「もったいない」からの脱出大作戦！

私たちの生活に、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーの使用は欠かせず、使用するとCO₂が発生します。

生活の中で、無駄なエネルギーの使用はありませんか。無駄なエネルギーの使用は、無駄にCO₂を発生させています。まずは、「もったいない」を生活の中からなくしましょう！

そして、できるだけエネルギー使用をおさえる工夫を考えて実践してみることが緩和策です。

下の枠内に、場面ごとにできそうな取り組みを考えて、記入してみてください。

作戦内容を考えたあなたがリーダーです。

考えた作戦を家族と共有して、皆さんで脱出作戦に取り組んでみてください。エネルギーの使用量が減ると、地球にも優しく、お財布(家計)にも優しいよ！さあ、みんなで挑戦！

頭をやわらかくして、
簡単に考えることが、脱出成功の糸口！？

例えば、お風呂や洗面所、台所でのお湯や水の出しっぱなし。たくさんの水を無駄に使用することになり、また、特にお湯は、電気やガスなどのエネルギーをたくさん使用することになります。

「必要以上に使わない」という一人の行動、それが家族や友だちも、世界中の人も当たり前行動となれば、小さなことでも、その積み重ね

はととても大きなものとなって、地球温暖化の緩和策へとつながります。

生活の中で、どんなエネルギーの使用があるか、よく見渡してみましょ



作戦①【家の中でできること】

作戦②【家の外でできること】

★「二酸化炭素 (CO₂)」を減らすために、できることをやっぴいこう★

課題に取り組んでいただき、ありがとうございました。

身のまわりには物があふれ、豊かだと思っていた暮らしから一変、昨年から新型コロナウイルスをきっかけに新しい生活様式を考え、実践することが求められてきました。

新型コロナウイルスのみならず、地球温暖化や海洋汚染などの様々な問題は、皆さんの未来を大きく左右する大問題です。

皆さんを含む次世代の人々にとって、豊かな暮らしのバトンを渡せるよう、あらゆる選択や行動につなげていってください。



環境問題にかかわる二宮町
役場のホームページをぜひ
ご覧になってください！

